

# 人に優しく 安心安全なまち 天応

令和2年度天応まちづくり計画改定版



令和2年7月  
天応まちづくり委員会

## ご挨拶

天応まちづくり委員会では、平成21年6月に「天応まちづくり計画」を策定して、安心・笑顔・魅力を基本目標に掲げ、納涼盆踊り大会や成人式など多くの事業を実施し、併せて地域を担う人材の発掘・育成に努めてきました。こういった取り組みによって、地域資源の再発見・地域力の再生につながったものと考えています。

しかしながら、まちづくり計画を策定して11年が経過し、その間、未曾有の豪雨災害を受ける等によって、当初想定した地域の課題はもとより住民が暮らしていくための環境も大きく変化してきています。

そこで、これまでの取り組みの成果や反省点等について検証し、まちづくりアンケートを実施した上で、平成30年7月豪雨災害の復旧・復興に向けた、呉市復興計画、天応地区計画を踏まえ、これからの10年を見据えた地域にやさしい「まちづくり計画」を策定することといたしました。

私たちのふるさと「天応」を着実に次世代に引き継ぐため、まちの将来像を「つながつながらひろがる地域のわ」といたしました。これは様々な団体や個人が既存の枠を超えて、それぞれが主役となってまちづくり活動に取り組む状況をイメージしたものです。

新しい「まちづくり計画」に掲げられた事業や活動が、多くの皆様の力を借りて、さらに発展し、新たな人材の発掘や、あたらしいまちづくりの展開につながるよう、まちづくり委員会一丸となって取り組んでいきます。

基本目標「人に優しく安心安全なまち天応」の実現に向けて共にがんばりましょう。

最後になりましたが、この「まちづくり計画改定版」の策定にご協力いただいた皆様に感謝するとともに、引き続き、天応まちづくり委員会へのご理解とご協力をお願いいたしましてご挨拶といたします。

令和2年7月

天応まちづくり委員会  
会長 友井 輝道



# 目 次

①－ 1	まちづくり計画とは	1
①－ 2	実績の評価	2
①－ 3	現状の課題	2
①－ 4	まちづくりアンケートの概要	2
②－ 1	天応まちづくり計画の改定	3
②－ 2	まちづくりの基本目標	3
②－ 3	方策を実現するための個別事業等	4
②－ 4	まちづくりの活動の指針	4

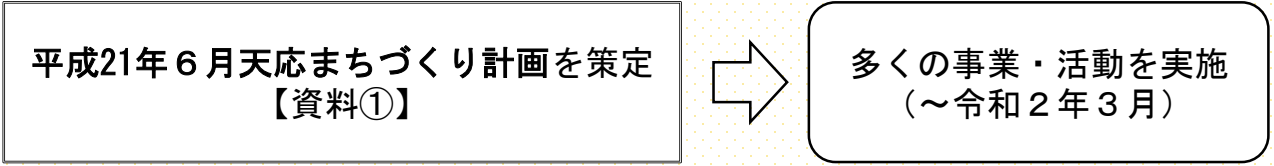
## 【資料編】

資料①	天応まちづくり計画概要版(平成 21 年 6 月)	5～ 8
資料②	これまでの主な実施事業(平成 21 年度～令和元年度)	9～14
資料③	まちづくり委員会アンケート結果	15～20
資料④	未来のまちづくり(天応小学校 5・6 年生)	21～22
資料⑤	地域の概要	23
資料⑥	天応の歴史	24～25
資料⑦	平成 30 年 7 月豪雨災害の記録	26～31
資料⑧	呉市復興計画 天応地区計画【抜粋】	32～33
資料⑨	現在の復旧状況	34
資料⑩	天応まちづくり委員会規約	35～36
資料⑪	天応まちづくり委員会委員名簿	37

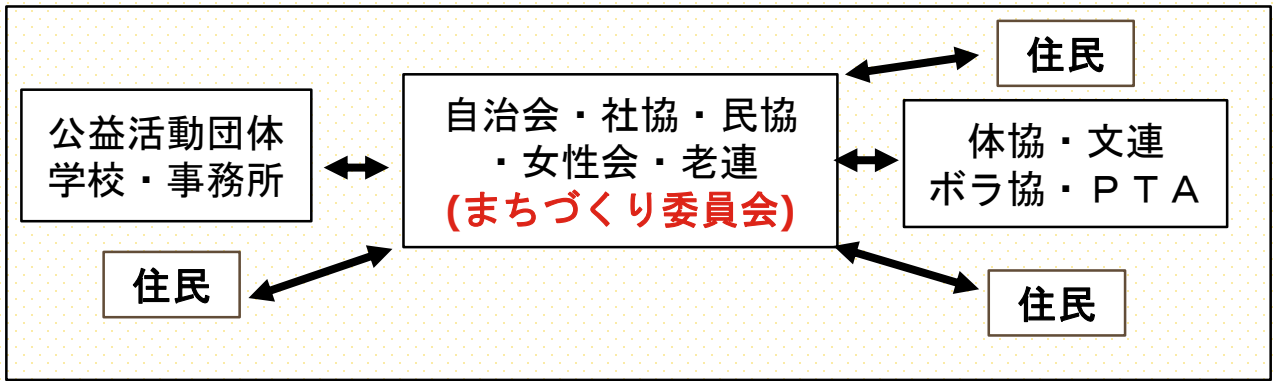


# 天応まちづくり計画改訂版（令和2年度）

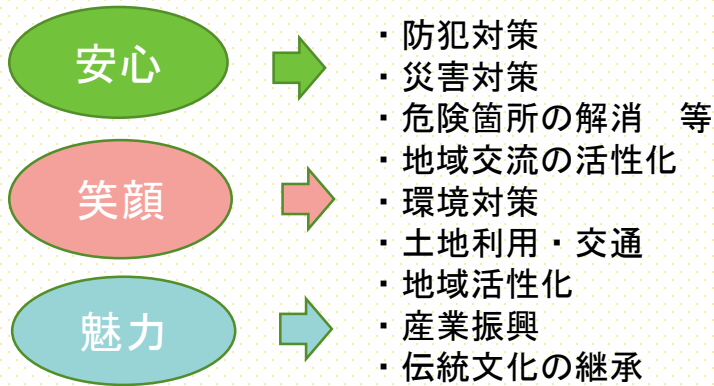
- ①-1 まちづくり計画とは・・・住民のために住民自身が主体となって行う計画  
 ・誰もが心豊かに暮らす地域を目指して



清潔で美しい自然いっぱいのまち  
天応（将来像）



## ■ まちづくりの基本目標



**共通戦略**

- ・自立への挑戦
- ・若者参加への挑戦
- ・全世帯参加への挑戦

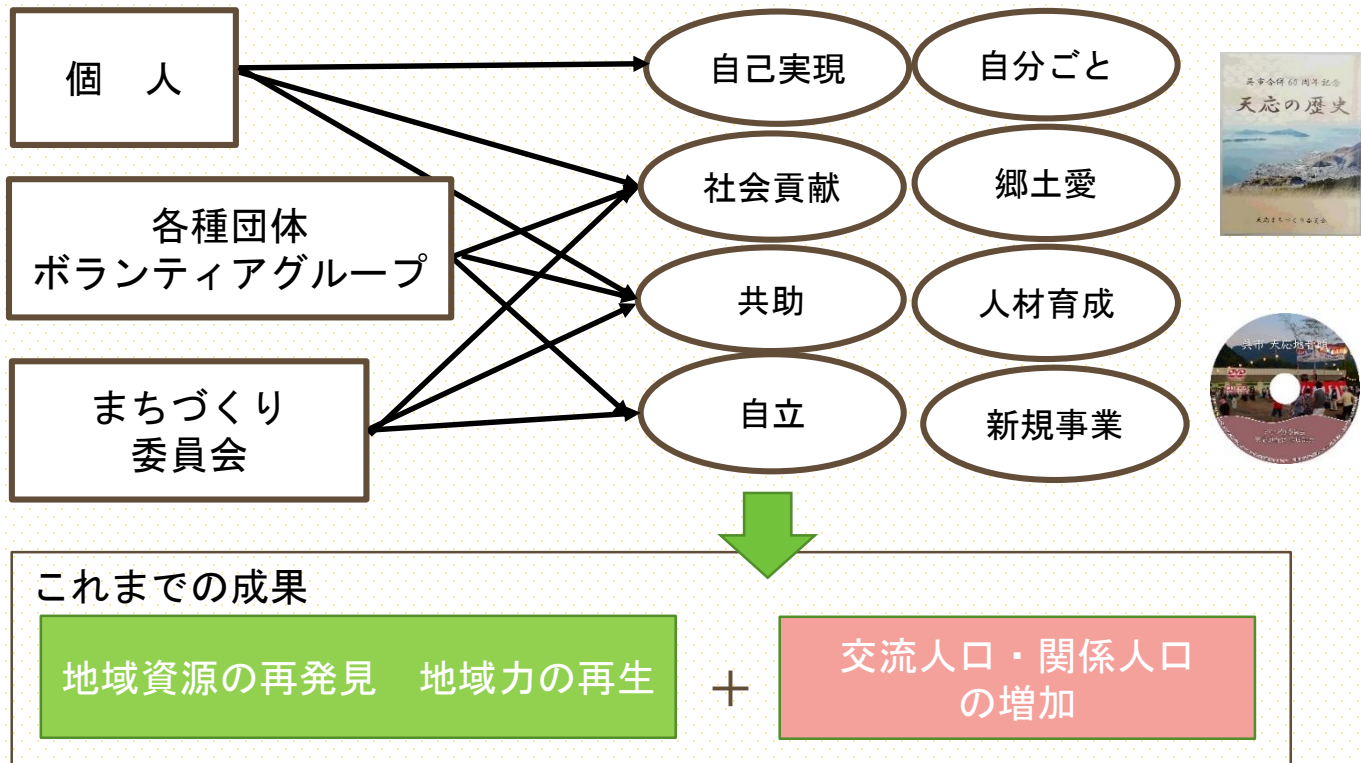
## 実施事業（抜粋）

- ・成人式 ・鯉のぼり吹き流し ・ウィンターコンサート
- ・笹酒まつりともちつき大会及び山林整備
- ・「天応の歴史」発行
- ・防犯パトロール ・自主防災活動への取り組み
- ・ふれあいいきいきサロンの充実等各種地域活動への助成
- ・納涼盆踊り大会・天応地音頭の継承事業
- ・復興イベント 等



## ①-2 実績の評価

- ※ イベントには多くの協力者・参加者が有り、地域行事として定着してきた。
- ※ 活動助成の継続により自主自立した団体活動が継続されている。
- ※ 地域に新しい機運が育まれている。



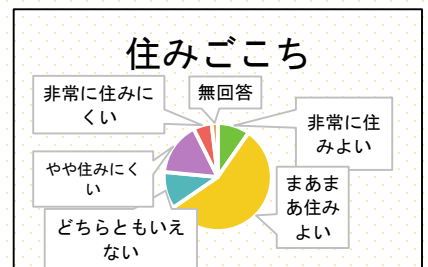
## ①-3 現状の課題（令和元年11月実施アンケート結果等から）

- 1 高齢化・単身世帯の増加
  - 2 人口の減少
  - 3 生活必需品等販売店の閉鎖
  - 4 自治会等地縁団体や各種団体の加入者の現状
  - 5 災害からの復旧・復興
  - 6 地域の担い手不足
- ※ 3. 5. 6は新しい課題

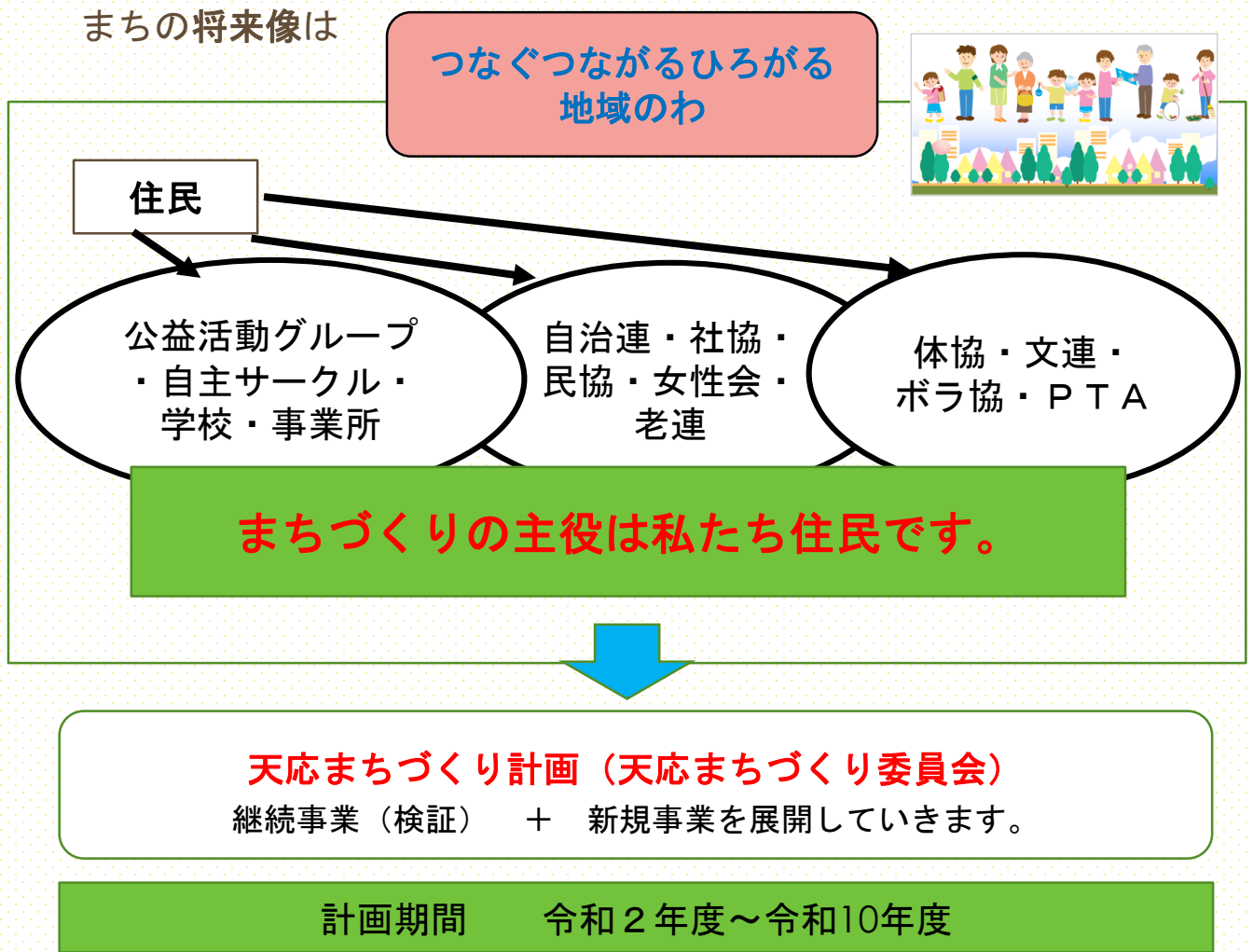


## ①-4 まちづくりアンケートの概要

- 1 回答数217枚
- 2 60歳以上が約7割
- 3 30年以上居住している人が約7割
- 4 住みよい・まあまあ住みよいとした回答が66パーセント
- 5 地域行事に良く参加・時々参加は71パーセント
- 6 地域の課題の上位は公共交通の充実、災害からの復旧・復興、道路の整備
- 7 自由意見（常設の買い物店舗の誘致、ポートピアの活用等）



②-1 天応まちづくり計画の改定・・・令和10年度を目標年次として策定



②-2 まちづくりの基本目標

「人に優しく安心安全なまち天応」を目指します。



基本方針	方 策
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: #76b82a; color: white; padding: 10px; margin-right: 10px;">安全・安心の確保</div> <div style="font-size: 2em; color: blue; margin-right: 10px;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">自立・全員参加に挑戦</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災・減災事業等の支援・実施</li> <li>・ こどもや高齢者等の見守り活動の充実</li> <li>・ 防犯に関する活動の実施及び支援</li> <li>・ 地域を担う人材の育成と発掘</li> <li>・ 郷土愛を育む事業の実施及び支援</li> <li>・ 団体活動・地域イベントの協力及び支援</li> <li>・ 様々なグループ等との共同事業の実施</li> <li>・ 地域の魅力づくり事業の実施及び支援</li> <li>・ 各種事業に住民参画の仕組みづくり</li> <li>・ 復興計画への協力と地域の一体化</li> <li>・ SNSの活用</li> </ul>
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 10px; margin-right: 10px;">笑顔あふれるまち</div> <div style="font-size: 2em; color: blue; margin-right: 10px;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">自立・全員参加に挑戦</div> </div>	
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: #81c784; color: white; padding: 10px; margin-right: 10px;">魅力（人・もの・こと）の再構築</div> <div style="font-size: 2em; color: blue; margin-right: 10px;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">自立・全員参加に挑戦</div> </div>	

※ 個別の方策は、その都度事業効果等を検証して、必要な見直しを実施します。

## ②-3 方策に基づく個別事業等の計画

	事業名	令和2年度～令和10年度
継続事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人式・笹酒まつり</li> <li>・鯉のぼり吹き流し事業</li> <li>・納涼盆踊り大会</li> <li>・ウィンターコンサート</li> <li>・復興イベント（周年行事を検討）</li> <li>・竹林整備事業</li> <li>・図書購入事業</li> <li>・天応版ゆるやかなお節介事業</li> </ul> 	           
		           

- ※ 継続事業も随時見直しを行い、単年毎に事業計画等で提案し決定します。
- ※ 新規事業については、単年毎の事業計画等で提案し決定します。

## ②-4 まちづくりの活動の指針

天応まちづくり委員会は、平成30年7月豪雨災害による影響や、これまでの取組の成果を踏まえ、令和10年度を目標年次とした新たな「天応まちづくり計画改訂版」を策定しました。

私たちのまち「天応」を着実に次世代に引き継ぐため、地域がワンチームとなってこの計画を進めていきたいと考えています。

事業の実施に当たっては、世代を超えて人材の活用を図るとともに、NPOや公益活動団体等の専門的で貴重なノウハウを活用する等して、持続可能な地域活動を実施していきます。

天応地区のみなさんが、自分事として地域の課題に向き合い、その気づきをご家族、ご近所、地域で共有してください。

まちづくり活動の始まりです。住みよい豊かなまち「天応」を目指して共にがんばりましょう。

令和2年7月 天応まちづくり委員会



# 【資料編】

## 天応まちづくり委員会キャラクター

笹



交通安全



カレー



矢車





# 清潔で美しい 自然いっぱいのまち 天応

天応まちづくり計画概要版



平成21年6月  
天応まちづくり委員会

## ◆地域の現状と課題

### ①自然環境

- 山と海にかこまれた自然豊かな地域
- 荒れた山林や、河川・海水の汚れなど様々な環境問題

### ②土地利用

- 大規模埋立地の土地利用と地域の連携
- 既成市街地は、平地が少なく、新規活用が困難

### ③基盤施設

- 天応市民センターの老朽化
- 呉ポートピアパークなどを有効に活用していく必要性

### ④交通条件

- 広島・呉をはじめとして他地域との交通は便利
- 狭く急な道路が多く、地域内の交通は不便

### ⑤産業構造

- 事業所との連携強化と協働共栄
- サービス業をはじめとした各種産業が低迷していく危険性

### ⑥安全・安心

- 防犯・防災対策の必要性
- 安全なまちづくりに向けて様々な対策を行う必要性

### ⑦地域の支え合い

- 高齢化と子育ての問題
- 生涯学習に対するニーズの高まり



### ⑧地域コミュニティ

- 行事に携わる人の固定化と先細りという課題
- 団体が自立して運営する体制づくりの必要性

## ◆まちづくりの基本目標

### 安心

住民の安全・安心を確保するための対策を実施します。

### 笑顔

住み心地が良く暮らしやすい、笑顔あふれるまちづくりに向けた対策を実施します。

### 魅力

地域の魅力を発揮し、他地域に誇ることができるまちづくりに向けた対策を実施します。

## ◆安心

### ①防犯対策

- 防犯パトロールの定期的な実施と、簡易照明の設置等による暗闇の解消
- 鍵かけ・反射板着用・防犯ブザー所持の徹底など、防犯意識の強化
- 危険時に駆け込むことができる家の募集と、避難所ステッカーの配付



### ②災害対策

- 自治会毎の防災マップの作成・防災訓練の実施と、各世帯の災害対策意識の強化

### ③危険箇所の解消

- 狭く危険な道路の解消と、手すりの設置や段差の解消による急な道路の整備
- 簡単な整備事業を実施する行動班の結成

### ④自然環境の整備

- ボランティアによる山林整備や、森林環境教育・現地実習の実施
- 防護柵の設置や、生ごみ・残渣処理の徹底によるイノシシの住みにくいまちづくり

## ◆笑顔

### ①地域交流の活性化

- 高齢者と若者の交流の場づくりと、声かけの実施
- 子育てボランティアの募集と地域ぐるみでの子育て支援
- ふれあい運動会など地域交流の場づくりと、声かけ運動による明るいまちづくり
- 呉ポートピアパークなど各施設を拠点とした広島など他地域との交流
- 公民館を中核とした生涯学習の推進

### ②環境対策

- エアコン温度の設定や打ち水の実施など、家庭で出来るエコ対策の実施

### ③土地利用・交通

- 大規模埋立地の土地利用との連携、協働共栄
- 空き家・空き地の活用による多様な土地利用ニーズへの対応



## ◆魅力

### ①地域活性化

- 道路・線路周辺や空き地の草刈りや草花の植え付けを行い、きれいな景色づくり
- 呉ポートピアパークを利用した交流イベントの実施・地域間交流
- 地域リーダーの育成とまちづくりを自主的に行いうる体制の整備

### ②産業振興

- 地元商店・工場など各種事業所や埋立地土地利用との連携・協働共栄
- 定年退職者を含む幅広い担い手の農業展開による耕作放棄地解消

### ③伝統文化の継承

- 各種事業の実施・・・若手有志により行動班を組織し準備・運営に参加
- 郷土文化の継承・・・各種広報媒体による周知と各種事業における情報掲示



## ◆ 共通戦略

### 自立への挑戦



- 地域で中心となって行動するリーダーの育成
- 自主的で自立した団体運営の実施，地域コーディネーター制度の導入
- 事業公募による幅広い住民主体の取組の推進

### 若者参加への挑戦



- 若手有志による行動班の結成と各種事業への参加
- 行動班による簡単な整備事業の実施

### 全世帯参加への挑戦



- 天応のまちづくりは住民自らが行うという意識の確認
- 家庭で出来る様々なまちづくり事業の実施

天応まちづくり計画では、様々な事業を計画しています。私たちのまち「天応」を誇りを持って次世代に引き継ぐため、これらの事業を、地域全体で協働し取り組んでいく必要があります。

責任を持って、まちづくりを進めていくのは、この天応に暮らしている私たち自身です。

まずは、ひとりひとりで出来ることから取り組み、家族、近所、自治会、ひいては天応地域全体へと取組を拡大し、住みよい天応を共に目指していきましょう。

○これまでの主な実施事業（平成21年度～令和元年度）

【安心づくり事業】

・天応竹林整備

天応町内の竹林の整備・山掃除を実施し、実施後に生じる竹材について、鯉のぼり吹き流しや笹酒まつりともちつき大会の資材として用いることで、地域に山林資源利用と山林整備についての意識付けを図っています。



・天応小学校物置整備事業（令和元年度まち普請事業）

天応小学校に天応地域の防災用備蓄物品を保管する物置2台を整備し、併せて、PTAや体育協会等が行事等に使用する資材・物品等を保管することとしました。



【笑顔づくり事業】

・天応地区成人式

中央で行われていた市主催の成人式が、平成22年から地域で行われることとなり、同日に行われる「笹酒まつりともちつき大会」と合わせ天応地区全体で手作り感満載の一大イベントとして取り組んでいます。

（令和元年度 成人対象者 37名）



- ・ ウィンターコンサート

毎年12月に開催するコンサートです。いろいろな楽器によって奏でられる調和した旋律は、参加された方々に癒やしと笑顔を広げてゆきます。

(令和元年度来場者 約100名)



- ・ 笹酒まつりともちつき大会

昭和54年から開催されている天応を代表する行事です。天応地区住民の1年間の健康を願うと共に新成人の門出を祝います。

(令和元年度来場者 約1,600名)



- ・ 鯉のぼりの吹き流し

鯉のぼりの吹き流しに使用する竹は、地元ボランティアが切り出しています。毎年4月から5月にかけて呉ポートピアパークで行っており、5月の風物詩となっています。





・納涼盆踊り大会

平成23年に地域の皆さんの熱意で復活しました。屋台や、花火の打ちあげなどもあります。盆踊りを通して住民同士のふれあいを深め、郷土愛を育み、盆踊りを次世代に引き継いでいきます。

(令和元年度来場者 約700名)



【魅力づくり事業】

・天応地音頭DVD作成事業（令和元年度）

天応町の伝統である地音頭を未来に伝えるため、詳細な資料をDVDに収録し、各種イベントで活用する等して盆踊りの継承につなげていくこととしました。

(DVD 30枚作成, 小・中学校へ配布)



・天応未来図作成プロジェクト（令和元年度子どもまちづくり事業）

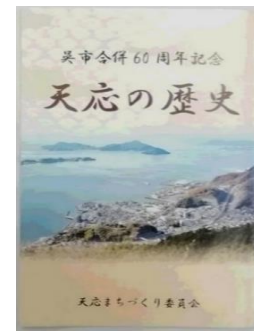
平成30年度天応中学校に入学した子ども達は7月豪雨災害により天応小学校に仮移転を余儀なくされました。その子ども達が大好きな天応地区の復旧・復興を願って卒業生のアーティストこだまこずえさんと天応未来図を描きました。また、天応未来図のポストカードを作成し、天応地区の全世帯に配布しました。



1,620mm×1,120mm アクリル画  
(天応市民センターに展示)

・「天応の歴史」作成（平成29年度）

ふるさと天応の歴史、成り立ち、現状を記憶に残すため「天応町歴史研究会」を立ち上げ、呉市合併60周年記念事業として発行しました。  
（発行部数：2,000部）



・「天応まちづくりマップ」作成（平成21年度）



・写真で振り返る～ふるさと天応～（平成22年度）

ふるさと天応の歩みを振り返り、天応というまちに親しみをもつとともに、まちづくりに思いを寄せていくため、天応公民館において、写真展示を行い、オープニングイベントでは、記念講演を実施しました。



・風景画コンテスト（平成22年度）

天応の魅力を確認するための事業として実施。幼稚園児から一般までの応募があり（応募数61名、入賞者数20名）、入賞作品は、天応公民館及び呉ポートピアパークで展示しました。

## 【その他事業】

### ・復興イベント(令和元年度)

平成30年7月の西日本豪雨で甚大な被害を受けた天応地区として、災害復旧から本格的な復興段階へ歩みを進め、まちの活気を取りもどしたいという住民の熱い思いを内外に発信する機会と位置づけて開催しました。

(講演参加者 約150名, 来場者 約500名)



### ・呉ポートピアパーク藤棚設置事業(平成28年度まち普請事業)

天応地区の主要行事が行われる会場であり、市民のウォーキングコースとなっている呉ポートピアパークにある藤棚を拡張し、公園利用者の休憩場所となる日陰と潤いのある場所を提供するとともに、緑あふれる公園としてのイメージアップを図り、天応地区の賑わいにつなげていくこととしました。



- ・天応市民センター緑化等整備事業（平成24年度まち普請事業）

天応市民センターの新規オープンに際し、西側の公園と一体化するよう玄関周辺等に植栽を行い、センターや公園利用者の利便性の向上を図るとともに、地域のシンボルになる時計台を設置して、地域の力、絆が感じられる空間を創出しました。



#### 【自立への挑戦】

- ・まちづくり公募事業（平成22～26年度）

伝十原公園整備事業

天応山山頂緑化事業

あんしんみちの通行安全確保事業（反射板設置）

交通死亡事故ゼロ4000日達成記念事業（式典） 等

- ・図書購入等

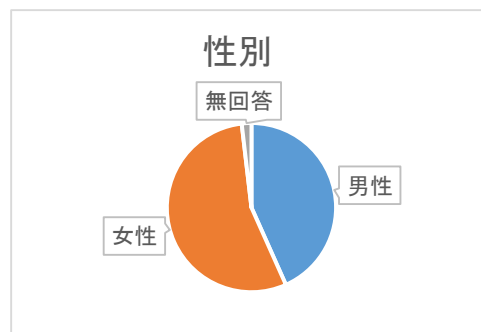
まちづくりセンターの図書コーナーの図書の充実を図ることで、住民の交流の場の創出と自立に向けた施策提案と情操教育に役立てています。（令和元年度購入図書 25冊）

○ 天応まちづくり委員会 アンケート結果（集計）  
アンケート回答数 217名

【あなた自身や家族について】

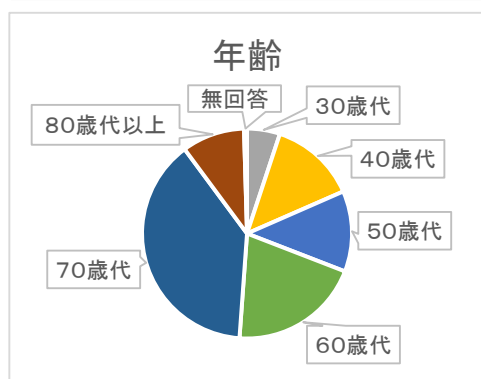
問1 あなたの性別は？

男性	94	43%
女性	119	55%
無回答	4	2%



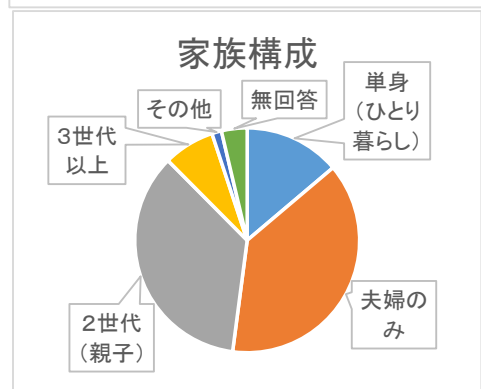
問2 年齢は？

10歳代	0	0%
20歳代	0	0%
30歳代	11	5%
40歳代	29	13%
50歳代	27	12%
60歳代	44	20%
70歳代	84	39%
80歳代以上	21	10%
無回答	1	0%



問3 同居する家族構成は？

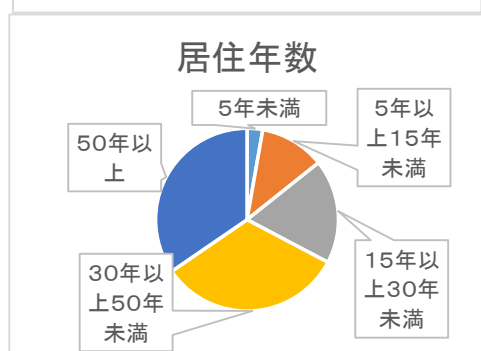
単身(ひとり暮らし)	30	14%
夫婦のみ	83	38%
2世代(親子)	77	35%
3世代以上	16	7%
その他	3	1%
無回答	8	4%



【天応地区での暮らしや地域活動について】

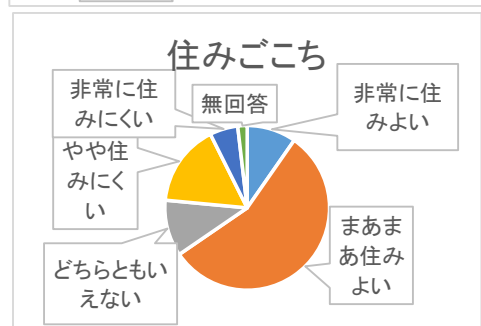
問4 天応地区への居住年数は？

5年未満	6	3%
5年以上15年未満	25	12%
15年以上30年未満	40	18%
30年以上50年未満	71	33%
50年以上	75	35%



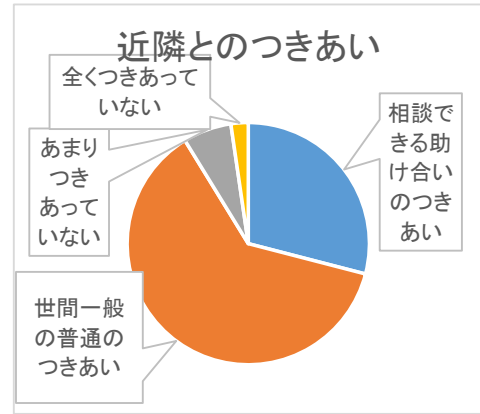
問5 天応地区の住みごこちは？

非常に住みよい	21	10%
まあまあ住みよい	121	56%
どちらともいえない	24	11%
やや住みにくい	35	16%
非常に住みにくい	12	6%
無回答	4	2%



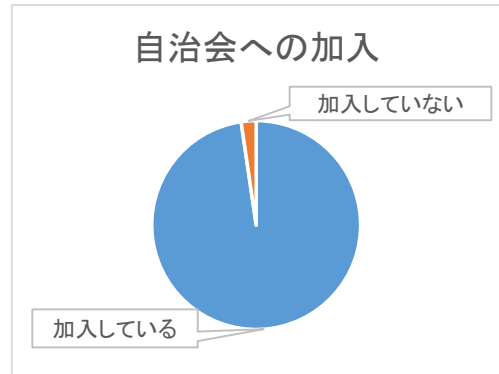
問6 近隣とどのようにつきあっていますか

相談できる助け合いのつきあい	63	29%
世間一般の普通のつきあい	135	62%
あまりつきあっていない	14	6%
全くつきあっていない	5	2%



問7 自治会へ加入していますか

加入している	212	98%
加入していない	5	2%

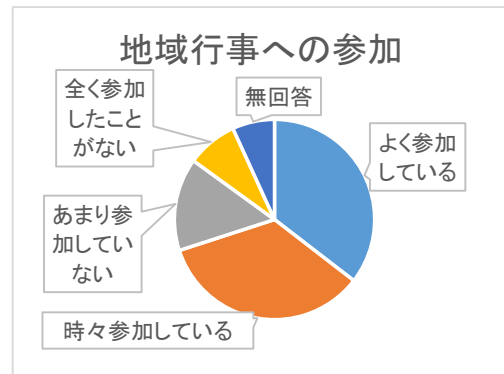


問8 加入していない理由は何ですか

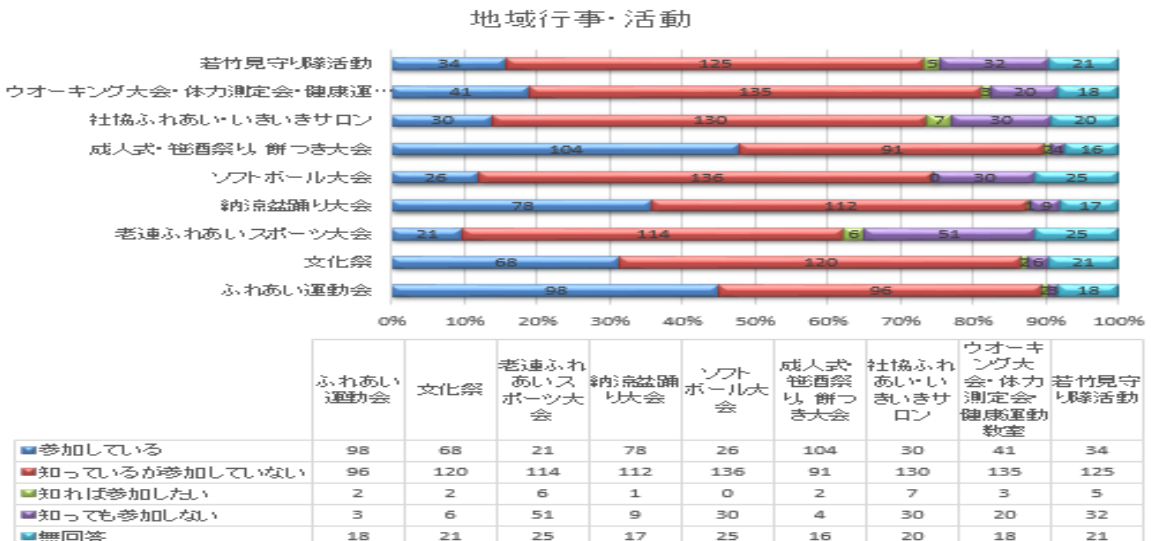
役員をしたくない	0	0%
加入するメリットがない	1	20%
会費を払いたくない	0	0%
忙しく活動に参加できない	1	20%
自治会が何をしているか不明	0	0%
特に理由はない	0	0%
その他	3	60%
※その他意見		
災害後に班が解散した		
自治会がない		

問9 地域行事へ参加していますか

よく参加している	78	36%
時々参加している	76	35%
あまり参加していない	33	15%
全く参加したことがない	18	8%
無回答	15	7%

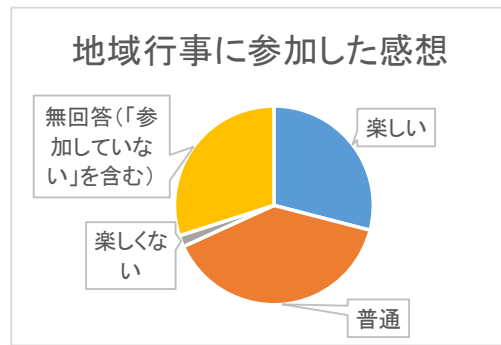


問10 地域行事・活動をご存じですか



### 問11 地域行事に参加した感想

楽しい	63	29%
普通	85	39%
楽しくない	4	2%
無回答(「参加していない」を含む)	65	30%



### 問12 地域の行事の良い点・悪い点

#### ★良い点

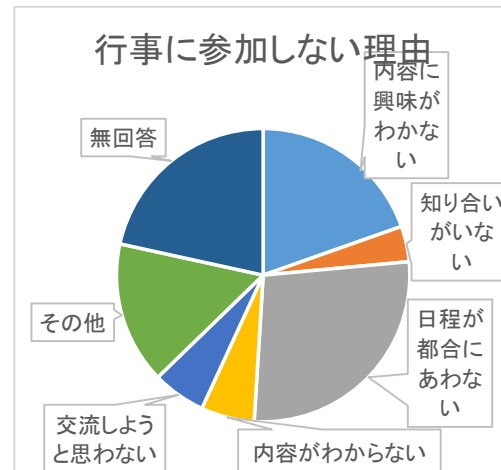
- ・知らなかった人と知り合え、あいさつできるようになる。
- ・親近感がでる。
- ・センターと地域とのつながりが良い。
- ・地域のふれあう機会が増え、困ったときは助け合うことができる。
- ・治安を守る意味では有効である。子どもがいるので地域とのつながりは大切である。
- ・ご近所づきあいにつながり、防災に役立つ。
- ・ふれあいが楽しい。
- ・みんなで協力して地域の人が喜んでいただけるような活動ができる

#### ★悪い点

- ・参加している人はいつも同じで、世話をする人の負担が多い。
- ・行事の内容がマンネリ化している。
- ・上から与えられたような行事が多い。小さな集まりが行事になると良い。
- ・参加する人が少ない。
- ・仕事をしていると参加が難しい。
- ・運動関係は地域で参加できる年齢層が少なく、無理をして出場しなければならない。
- ・子ども会の活動がなくなりつつある。
- ・仲間内でかたまる傾向がある。派閥があると感じる。
- ・良い行事も多いが、若い世代に解ってもらえない。

### 問13 地域行事に参加しない理由

内容に興味がない	10	20%
知り合いがいない	2	4%
日程が都合にあわない	14	27%
内容がわからない	3	6%
交流しようと思わない	3	6%
その他	8	16%
無回答	11	22%



#### ※その他意見

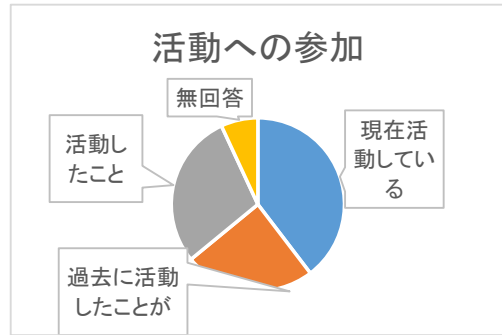
- ・障害があり行動に制約がある
- ・高齢のため参加が難しい。
- ・天応で生まれ育った人でないと参加できない雰囲気がある。

### 問14 参加したい地域の行事

- ・一部の大人や、子どもが楽しむだけでなく家族で楽しめる行事
- ・お花見
- ・現状で良い
- ・子どもに関すること
- ・食べ物のある行事
- ・誰でも無理のない健康を主体とした活動(グランドゴルフなどボールを使って楽しめること)
- ・子どもも女性も参加できるソフトバレーボール大会など
- ・地域のサロン
- ・フリーマーケットやワークショップ、バーベキューなど
- ・地域の清掃, 美化活動
- ・避難訓練, 防災訓練

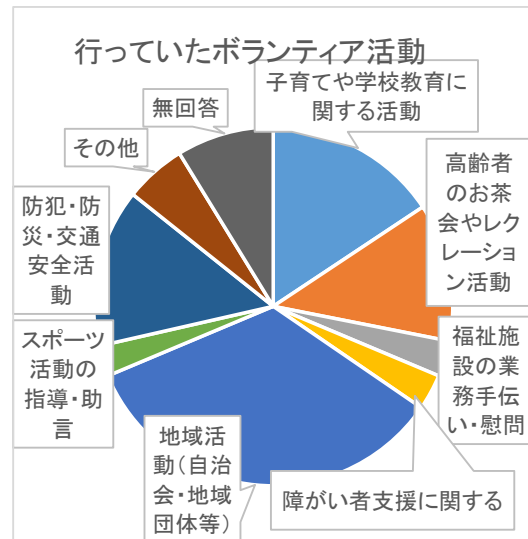
問15 継続したボランティア活動への参加

現在活動している	86	40%
過去に活動したことがある	53	24%
活動したことがない	63	29%
無回答	15	7%



問16 行っていたボランティア活動の内容

子育てや学校教育に関する活動	34	16%
高齢者のお茶会やレクリエーション活動	27	12%
福祉施設の業務手伝い・慰問	7	3%
障がい者支援に関する活動	7	3%
地域活動(自治会・地域団体等)	74	34%
スポーツ活動の指導・助言	6	3%
防犯・防災・交通安全活動	31	14%
その他	12	6%
無回答	19	9%

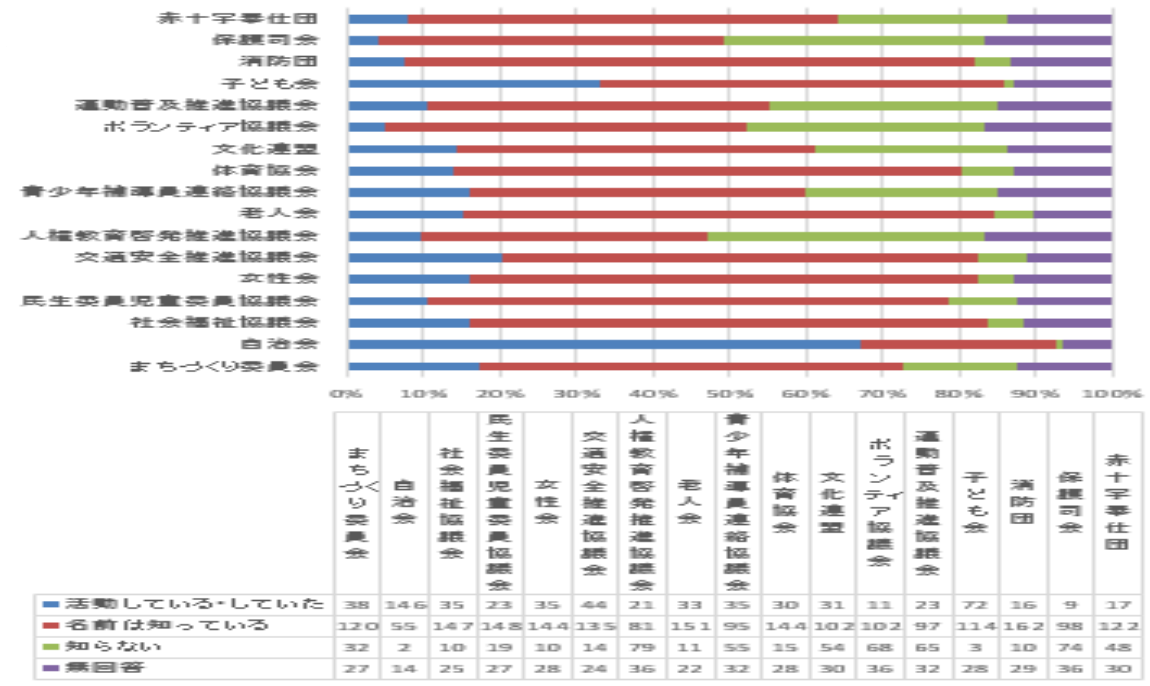


※その他意見

- ・慰問
- ・絵本会, お話会
- ・清掃活動
- ・災害復興ボランティア
- ・レクリエーション活動
- ・NPO

問17 天応地区の団体をご存じですか

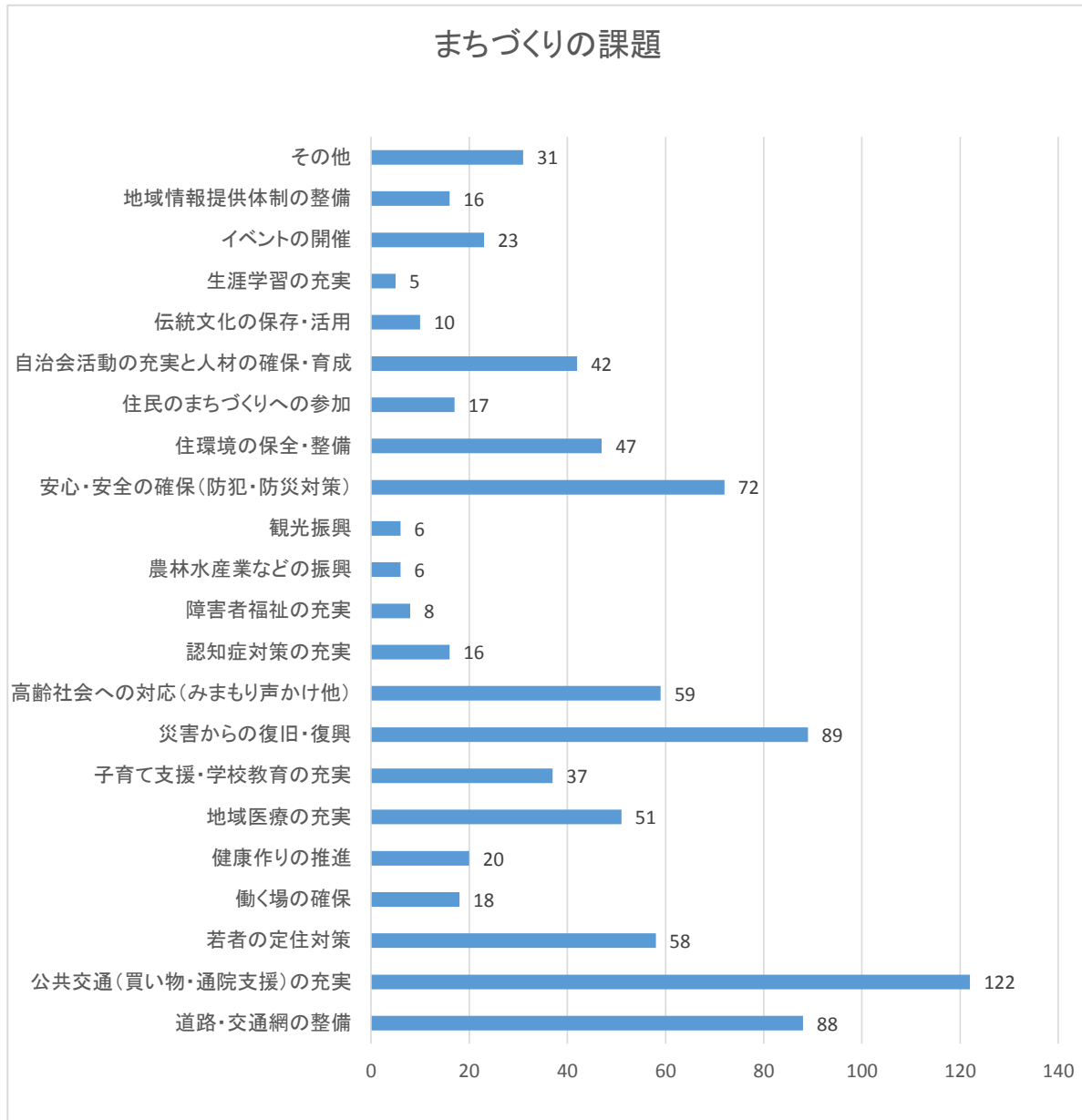
天応地区の団体





【天応地区のまちづくりについて】

問18 まちづくりの課題

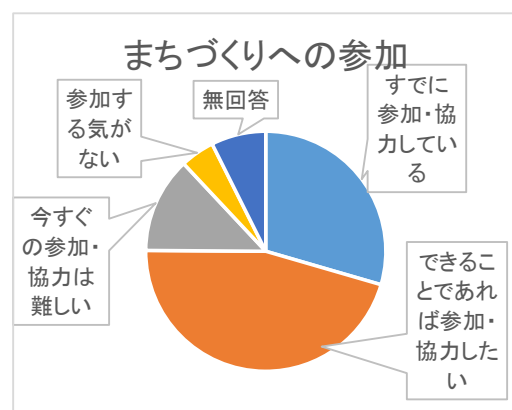


※その他意見

- ・天応地区の財源確保
- ・商業施設, 医療施設の充実

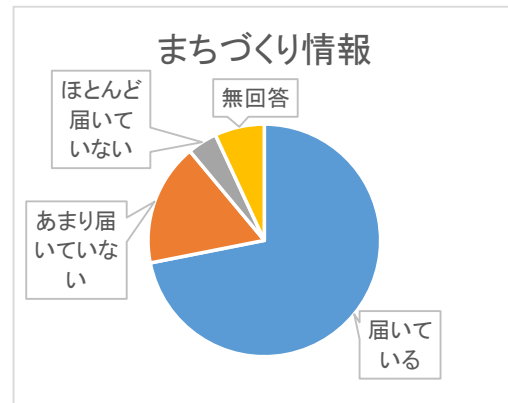
問19 まちづくりへの参加

すでに参加・協力している	64	29%
できることであれば参加・協力したい	99	46%
今すぐの参加・協力は難しい	28	13%
参加する気がない	10	5%
無回答	16	7%



## 問20 まちづくり情報は届いていますか

届いている	156	72%
あまり届いていない	37	17%
ほとんど届いていない	9	4%
無回答	15	7%

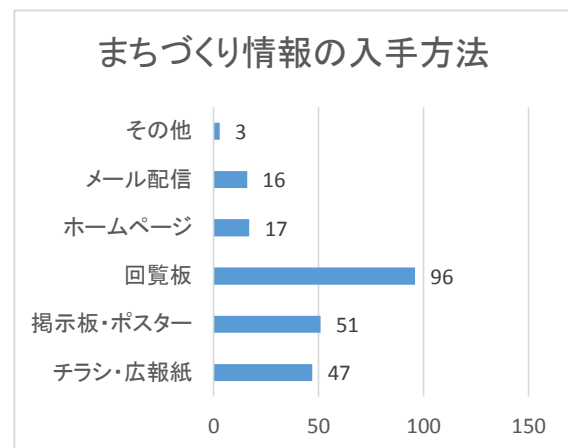


## 問21 まちづくり情報の入手方法

チラシ・広報紙	47
掲示板・ポスター	51
回覧板	96
ホームページ	17
メール配信	16
その他	3

### ※その他の意見

- ・充実しているので特になし
- ・欲しい場合は声がかかるので別段ない



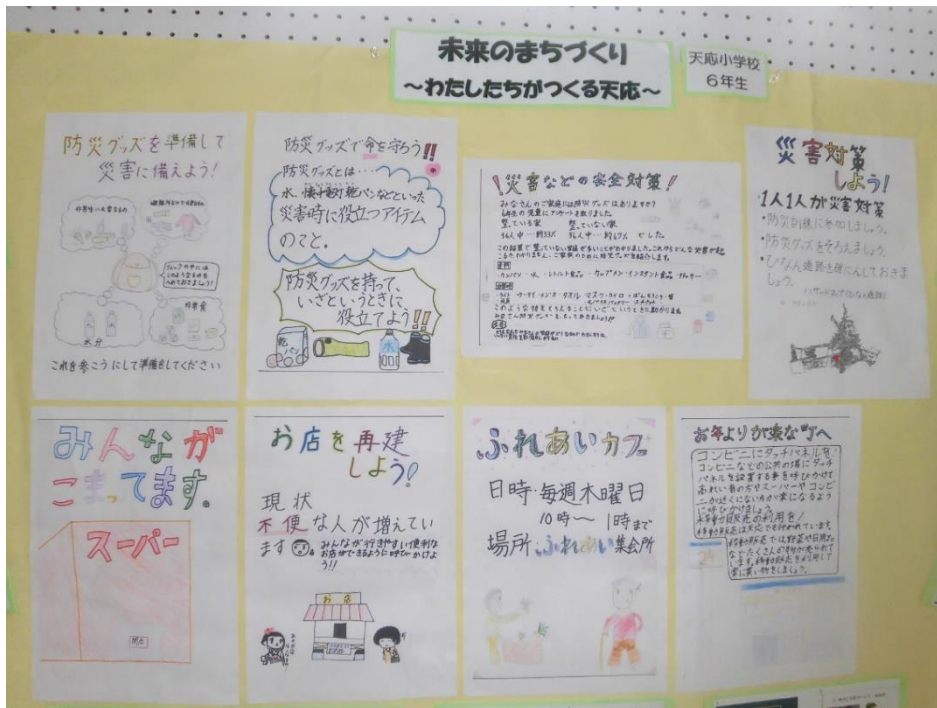
## ご意見

- ・買い物ができる常設の店舗が欲しい(多数意見)
- ・食堂があるといい。住民共同運営とかはどうか
- ・呉ポートピアパークを利用して道の駅ができれば良い(複数意見)
- ・災害後に危険な場所に住んでいると思うと怖い
- ・確実な放送
- ・呉ポートピアパークでカウントダウンパーティを行うと良い
- ・地区全体の清掃活動
- ・健康寿命につなげる活動
- ・年齢別交流を設ける
- ・日中独居の軽減
- ・高齢者も参加できる避難訓練
- ・子育て家族への支援
- ・生まれ育った所なのでここで暮らしたい
- ・災害に強いまちづくり
- ・行事をしたあとの反省、改善が必要
- ・市民センターが新しくなったので、成人式、笹酒まつりをセンターで開催する
- ・住民が増えるような環境
- ・空き家、空き地の有効活用
- ・JRの昼間の便数増加
- ・天応駅、天応ポートピアパーク駅のバリアフリー化
- ・廃屋の撤去
- ・生活に必要な食品、用品が買える店が欲しい
- ・地域の企業に地域活動に積極的に参加してもらうように働きかける
- ・町内の美化活動
- ・歩道や川、雨水路の清掃
- ・地域活動情報が十分に伝わるようにホームページ等の開設
- ・ロードレース大会で、天応小・中学校と地区外の選手を別にする
- ・呉ポートピアパークをもっと魅力的な場所にする
- ・他の地域から来た人を寄せ付けない考え方を変える
- ・老人が集える場所が各地区にあると良い

○未来のまちづくり（天応小学校5，6年生）

★6年生 ～わたしたちがつくる天応～

地域のみなさんありがとうございますで、天応地区の未来のまちづくりについて、発表がありましたので、紹介します。



①防災について

**安全で安心して暮らせる町**

- 災害などの安全対策が必要
- 被害が少なくできる・すぐに復興できる町
- 防災の知識がある町
  - ・防災グッズを準備して、役立てましょう。
  - ・防災訓練を行い、みんなで参加しましょう。
  - ・避難通路を確認しておきましょう。



**自分たちが出来ること**  
 ポスターやチラシをつくって、地域の人に呼びかけ、防災への興味を持ってもらおう。

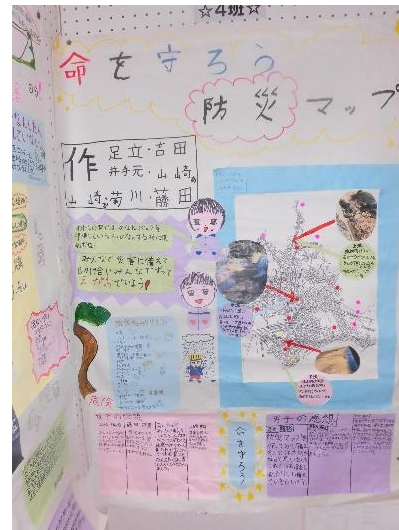
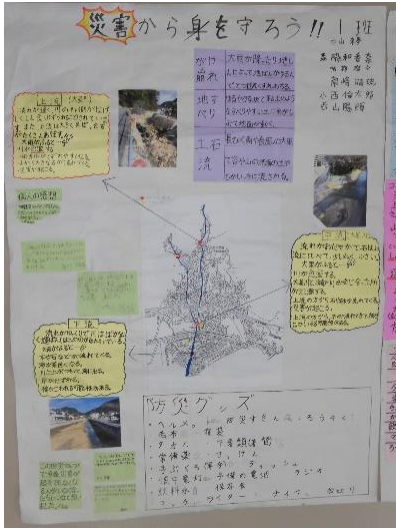
②お店について

**高齢者の方々やみんなが行きやすい店を持つ町**

- 車や交通機関を使わなくても買い物できる。
- 高齢者が行きやすいお店をつくる。
  - ・コンビニや支所などにタッチパネルを設置して、ネットスーパーのようなシステムをつくる。
  - ・移動販売車に毎週決まった日にち、時間に来てもらう。
  - ・買い物代行のようなサービスをしてもらう。

★5年生 ～防災マップの作成～

理科の学習で川（流れる水）について学習し大屋大川を見学して，大雨が降るとどこでどのような被害があるのか調べた地図(防災マップ)を作成しました。



○防災マップで、  
危険な場所、  
安全な場所、  
避難する場所、  
避難ルート  
を確認しよう。

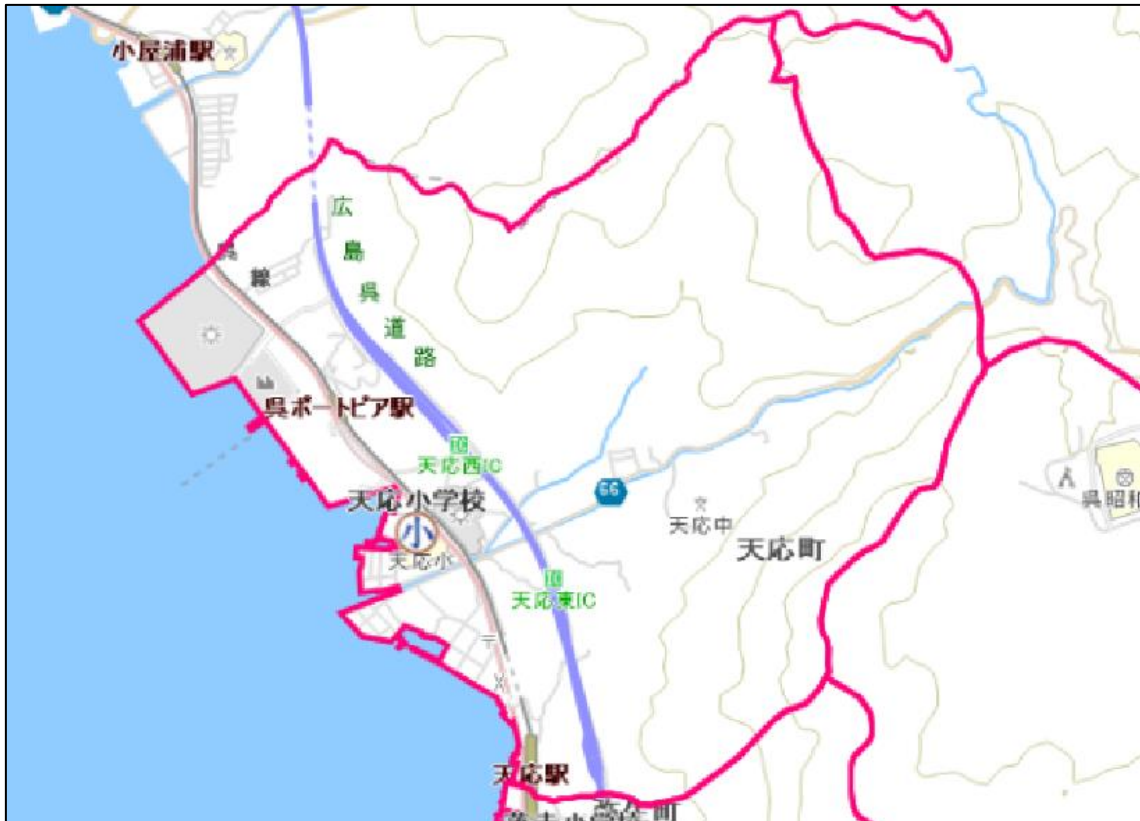
○防災グッズ  
を準備しよう。

## ○地域の概要

## ア) 位置

天応地域は、呉市の西端に位置し、西は安芸郡坂町、北は呉市昭和地域、東は呉市吉浦地域に接しており、海を隔てた南側には江田島市が位置しています。

また、天応地域は、南は瀬戸内海に、残る三方は天狗城山をはじめとする山に囲まれた、自然に恵まれた地域です。



## イ) 人口

昭和26年11月に町制が施行されましたが、昭和31年10月に呉市と合併、以後呉市天応として現在に至っています。面積は、3.95km<sup>2</sup>、人口は令和2年度6月末現在で3,823人となっています。

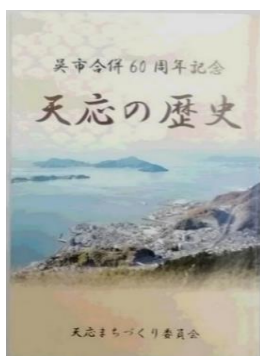
平成21年3月末には4,550人でしたが、令和2年3月末現在では3,807人と、平成30年7月豪雨等の影響もあり、人口は減少傾向にあります。また、平成21年3月に約28.6%であった65歳以上の人口は、令和2年3月末現在では約35.0%となっており、高齢化、単身化が進行しています。

天応地域は、呉市・広島市の間に位置しており、他地域で就業している者が多く見られ、ベッドタウン化していると位置付けられています。

## ○歴史年表（天応の歴史等から再編）

年	月 日	事 項
宝徳 3(1451)		登光寺(真言宗)開基
文亀 2(1502)		田中八幡神社勧請
天正10(1582)		登光寺, 真宗に改宗し寺号を安定寺と改称
寛保 3(1743)		洪水発生(流畝9町9反4畝21歩)
文化 7(1810)		天崎新開築調(1町5畝)
明治 7(1874)	7	公立小学校「更化館」開校
明治15(1882)	5	大屋小学校, 浜崎に移転
明治24(1891)	9	大屋巡査駐在所開設
明治35(1902)		大屋尋常小学校, 同じく浜崎の地に新築移転
明治36(1903)	12・27	呉線及び天応駅開業
大正 5(1916)	10・16	大屋郵便局開局
大正13(1924)		図書館開館(小学校内)
昭和 2(1927)		大屋尋常高等小学校舎新築
昭和 4(1929)	1・10	大屋村消防組結成(吉浦と共同で出初式挙行)
昭和11(1936)		大屋～焼山道路村境まで開通(12年3月28日, 道路改修記念碑建立)
昭和13(1938)	10・15	広島～呉道路(国道32号線)開通
昭和15(1940)		大屋村消防団詰所設置(所在地, 天応)
昭和16(1941)	6	25日より29日にかけて集中豪雨
昭和17(1942)	7・1	広島～呉間省営(国鉄)バス運転開始
同	8	27日より28日にかけて台風16号襲来, 風水害等大きな被害を受ける。
昭和20(1945)	8・6	原爆被爆者, 大屋国民学校に収容
同	9・17	枕崎台風の影響により水害(死者20数人)
昭和22(1947)	4・22	大屋村立中学校開校(所在地, 長通)
昭和24(1949)	10	駐在所, 大屋南巡査駐在所・大屋北駐在所の2カ所体制となる(北駐在所建設)
同		陰地～天応停車場線県道編入
昭和26(1951)	4・30	私立大屋保育所設立認可
同	8	天応小学校新築落成式(所在地, 天崎新開・堤)
同	11・3	町制施行・町名を天応町とする。
昭和27(1952)	4・1	割方の旧小学校跡に天応中学校再設
昭和31(1956)	2・10	大屋保育所, 幼稚園の認可を受けめぐみ幼稚園併設, 合併後保育所廃止
同	10・1	呉市に合併, 呉市天応町となる。
同	11・18	天応公民館兼小学校講堂竣工(所在地, 堤)
昭和37(1962)	5・15	天応支所庁舎新築移転(所在地, 堤)
昭和40(1965)	10・1	田中八幡神社のフジノキ, 呉市天然記念物指定
昭和41(1966)	10・1	呉市消防団第21分団詰所新築移転(所在地, 堤)
昭和42(1967)	7・9	集中豪雨襲来
同	10・1	田中八幡神社境内社叢, 呉市天然記念物指定
昭和43(1968)	4・1	天応中学校新築移転(所在地, 山ノ垣内)

年	月 日	事 項
昭和45(1970)	10・1	呉線電化完成
昭和46(1971)	5・29	広島呉道路(国道31号バイパス)ルート発表
昭和47(1972)	5・8	天応公民館兼天応支所新築移転並びに呉市西消防署天応出張所設置(所在地, 割方)
昭和48(1973)	8・6	天応公園設置
昭和50(1975)	4・1	天応老人集会所開設(所在地, 割方)
昭和53(1978)	4・1	呉市立天応保育所開設(認可, 5月31日)
昭和54(1979)	2・23	大屋公園設置
昭和56(1981)	4・1	呉警察署天応警察官駐在所改築竣工
昭和57(1982)		天応小学校校舎完成
昭和61(1986)	12・6	船上都市 くれフェニックス計画発表
平成元(1989)	4・20	広島呉道路(呉～天応間開通)
平成4(1992)	3・20	呉ポートピアランド開園
平成6(1994)	4・21	天応浄化センター完成
平成8(1996)	8・30	広島呉道路全線開通
平成10(1998)	2・26	天応いきいきライフホーム開設
同	3・31	伝十原公園設置
同	8・31	呉ポートピアランド閉園
平成12(2000)	7・20	呉ポートピアパーク開園
同	12	天応～切串航路開設
平成14(2002)	3	西消防署狩賀出張所開設
平成16(2004)	9・7	台風18号により沿岸部が被災
平成18(2006)	8・25	広島県送水トンネル崩落事故
平成22(2010)	7・14	豪雨災害発生(塩谷川外)
平成23(2011)	2・21	天応第2期埋立地売買契約締結
平成24(2012)	11・4	天応市民センター完成
平成29(2017)	5・13	呉ポートピアパーク来園者1000万人達成
平成30(2018)	7	平成30年7月西日本豪雨(6月28日～7月8日にかけて集中豪雨, 記録的な大雨となり, 土砂崩れや浸水等甚大な被害を受ける。)
同	9	天応中学校が被災により天応小学校へ仮移転
同	12	天応小・天応中学校を義務教育学校として整備する方針を発表



【出典】

呉市合併60周年記念

天応の歴史

平成30年3月20日発行

天応まちづくり委員会

平成30年7月豪雨災害の記録

(被害詳細は「呉市復興計画(天応地区計画)【抜粋】」にあり)

ア) 人的被害の状況

死亡：12名

イ) 被害状況

天応地区の約3分の1に被害

- ・ 河川上流で多数の崩壊
- ・ 多量の土砂で家が埋まっている
- ・ 土砂・流木で川が詰まり，道と河川が区別不能  
河川からの泥水により，広い範囲で浸水





ウ) 災害写真 (災害データベース)

・ 天応西条 3 丁目付近



・ 天応西 IC 付近



・ 天応西条 1 丁目付近



・ クレアライン下交差点



・天応西条 4 丁目付近



・大屋川上流



・天応中学校入り口橋付近



・天応中学校校庭



・田中八幡神社



・天応市民センター



工) 避難所



オ) 災害ボランティア・災害派遣





(出展元等) 天応地区の皆様 (「災害データベース」写真提供者)

石田 孝夫 様

中本 勝彦 様

羽根 祥晴 様

古河 彰三 様

堀 秀憲 様

光元 希 様

山下 典雄 様

呉市

## ○呉市復興計画（天応地区計画）【抜粋】

## 【天応地区の被害状況等】

天応地区では、平成30年7月豪雨により大屋大川や背戸ノ川の上流域で発生した多数の斜面崩壊・土石流による直接的な被害に加え、下流域では上流域から流出した土砂が河道を埋塞したことにより、土砂・洪水氾濫が発生し、多量の土砂が道路や住宅地に滞積したほか、地盤の低い地区では広範囲にわたり浸水被害を受けました。

このため、天応地区では、建物の被害が597件（うち全壊86、大規模半壊54、半壊174、一部半壊165、床下浸水118）となっており、とりわけ半壊以上の被害では、市全体（1,222件）の4分の1を占める程の被害の大きさとなるなど、被災者の住宅再建を始め、被災前の住み慣れた生活圏で引き続き安心した生活を取り戻すための取組を進めていく必要があります。

また、天応地区では道路や河川などの公共土木施設に加え、地域住民のコミュニティ活動の拠点である市民センターや中学校などの公共施設、広島呉道路（クリアライン）やJR等の交通基盤など、地域の生活や経済活動を支える多くの社会基盤が甚大な被害を受けました。

さらに、天応地区で被災された方の多くは、被災前の平穏な暮らしが一変し、依然として応急仮設住宅や地区内外のみなし仮設住宅といった慣れない環境での生活を余儀なくされるとともに、天応中学校は、運動場に土石流が流入する等の被害を受けたことから運営が困難な状況になり、地区内の中学生は天応小学校への仮移転による学校生活を送っている状況となっています。

このため、これらの社会基盤の早期の機能回復を図るとともに復旧にあわせた地区のまちづくりを地域住民と一緒に考えていく必要があります。

表-1 建物の被害の状況（令和元年9月1日時点）

被害区分	天応地区 (A)	呉市全体 (B)	割合 (A/B)
全壊	86	324	26.5%
大規模半壊	54	133	40.6%
半壊	174	765	22.7%
小計	314	1,222	25.7%
一部損壊	165	1,257	13.1%
床下浸水	118	741	15.9%
その他	0	11	0%
合計	597	3,231	18.5%

表-2 家屋等撤去の状況（令和元年8月27日時点）

区分	天応地区 (A)	呉市全体 (B)	割合 (A/B)
家屋等撤去件数	140	411	34.1%

## 【地区計画の方向性】

今回の豪雨により、天応地区の住民の暮らしや社会基盤等が大きな被害を受けましたが、今後も自然災害により、再び同じような被災を繰り返さないためにも、ハード・ソフトを含めた防災・減災に向けた取組を進めていくとともに、地区内人口の減少や身近な商業施設の撤退等による地域活力の低下などの課題への対応が必要です。

このため、天応地区の復旧・復興に向けた取組についての地域住民からの提案を参考に、被災する前以上に災害に強い幸せで魅力的なまちを目指し、今後、下図に掲げる取組について実施を検討し、復旧・復興に向けたまちづくりを進めていきます。



(略)

【復興計画における施策体系による整理】

基本方針	施策	取組
1 住まいと暮らしの 再建	1-1 被災者支援	(1) 災害公営住宅の整備
2 災害に強い安全・ 安心なまちづくり	2-1 土木施設等の強靱化	(2) 砂防事業の推進
		(3) 浸水対策施設の整備
		(4) 地区内道路の整備
		(5) 公園・広場の整備
		(6) 小中一貫教育校の整備(仮移転の解消)
3 産業・経済の復興	2-2 公共施設等の強靱化	(3) 浸水対策施設の整備【再掲】
	2-3 上下水道施設の強靱化	(7) 主要地方道環状線(天応～焼山間)の整備
	2-4 交通基盤の強靱化	(8) 商業施設の出店につながる支援
4 今後の防災・減災 に向けた取組	3-1 地域産業の復旧・復興	(5) 公園・広場の整備【再掲】
	4-1 防災・減災に向けた体制の強化	

○令和2年7月現在の復旧状況

【災害公営住宅】（シーサイドテラス大浜）



【宮町】



【背戸ノ川支川砂防堰堤】



【大屋大川支川溪流砂防堰堤】（天応中学校）



【大屋大川溪流砂防堰堤】



【大屋大川復旧工事】





天応まちづくり委員会規約

(設置)

第1条 天応地区において、市民協働によるまちづくりの推進のもと、活力と魅力のある地域づくりの推進を目的として、天応まちづくり委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(事業)

第2条 委員会は、次の事業を行う。

- (1) 地域のまちづくりに関する事業の企画、研修及び実施
- (2) 地域の各種団体が行うまちづくり活動の支援
- (3) 地域の住民に対するまちづくり活動の啓発
- (4) その他委員会が必要と認めた事業

(組織)

第3条 委員会は、天応地区の団体代表者及び代表者から推薦され委員会の承認を得た者で組織する。

(役員)

第4条 委員会は、委員の互選により次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 会計 1名
- (4) 監査 2名

(役員職務)

第5条 役員職務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- (2) 副会長は、会長を補佐する。また、会長に事故があるときは、その職務を代理する。
- (3) 会計は、委員会の経理を処理する。
- (4) 監査は、会計を監査する。

(委員任期)

第6条 委員の任期は2年とする。ただし、委員が欠けた場合における後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会議)

第7条 委員会の会議は、会長が必要に応じて招集し、主宰する。

- 2 委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 委員会の会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 4 会長は、必要があると認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。
- 5 会長は、必要に応じて部会を設置することができる。

(経費)

第8条 委員会の経費は、助成金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第9条 委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事務局)

第10条 委員会の事務局を、天応支所に置く。

(委任)

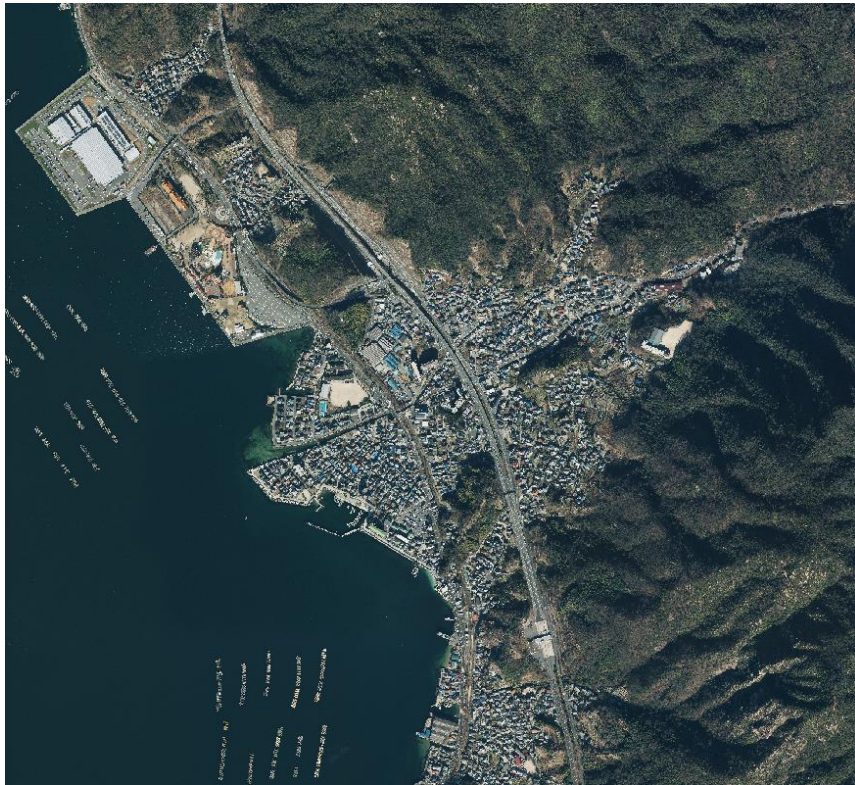
第11条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

付 則

この規約は、平成16年12月9日から実施する。

## 天応まちづくり委員会委員名簿

任期 R2.4.1～R4.3.31		
役職	氏名	選出団体
会長	友井 輝道	天応地区自治会連合会
副会長	井田 淳一郎	天応地区交通安全推進協議会
副会長	西本 宏子	天応女性連合会
会計	齋藤 博美	第18区民生委員協議会
監査	石田 澄雄	福浦自治会
	平原 啓治	天応地区社会福祉協議会
委員	岡崎 源太郎	宮町自治会
	総谷 義雄	伝十原自治会
	村上 直行	三葉自治会
	島地 邦夫	本町自治会
	溝口 晴雄	天応区自治会
	藤田 繁逸	大西自治会
	奥 香三郎	下西自治会
	田岡 光久	東久保自治会
	小勝負 光明	団地自治会
	山下 典雄	天応地区文化連盟
	熊本 美津代	天応ボランティア協議会
	三崎 憲治	天応体育協会
	新本 明史	天応地区老人クラブ連合会
	南角 和子	第18区民生委員協議会
楠本 憲子	天応女性連合会	



令和2年度天応まちづくり計画改定版

---

発行年月：令和2（2020）年7月

発行：天応まちづくり委員会

〒737-0876

広島県呉市天応宮町4番15号

TEL 0823-38-7543

---